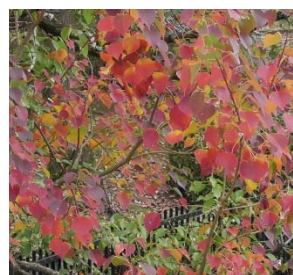
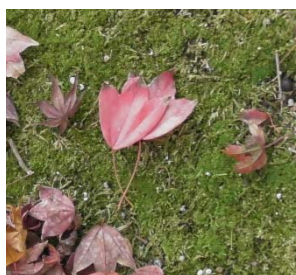
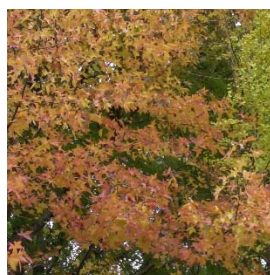
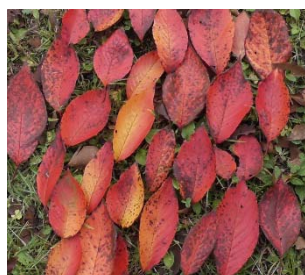


視点を変えてみたら、との思いで、生きものとのお付き合いの参考にどうぞ。

○ぶつぶつぶやき○ ⑫

秋の紅葉は楽しいものです。その色は本当に様々で、赤と言っても紅色と言えそうなものやオレンジ色がかかったもの、ピンクっぽいもの、あるいは黒っぽいというか紫がかっていたりなど。それに葉っぱの質感も加わって、また違う感じになる。同じ木でも1枚1枚みな違うし、刻々と変化もする。基本的には、秋になって気温が下がってくると緑色のクロロフィルが分解され、葉で作られる色素が自然条件の作用によってさまざまに表れてくるといふことらしいが、それぞれの条件がそもそも多様で複雑なため、現れる様子も多様ということになるらしい。葉っぱの中で何が起こっているのか、私には知る由もなく、なにか複雑な事が行われているのだろうなどと思いつつ、結果として現れた紅葉や黄葉を見ると、単純に『きれ〜い!』と思うのでした。<さんじゃく>



お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会

(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表：田村耕作／事務局長：小野 仁／

編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子・吉田素子／会計：宮原俊彦
〒814-0144 福岡市城南区梅林2丁目10番23号

ハイツ中村401

自然案内舎(有)クラブード内 TEL & FAX : 092-400-1765

URL : <http://www.kurabird.com/>

掲示板 URL : <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

★都市公園で自然観察会 67★

春日公園で、秋の始まりを、ゆっくりと観察します。

☆日時 12月18日 (日) 集合14時～解散16時

☆場所 春日公園・自然かんさつ館 [旧公園管理センター]
会員200円、一般300円です。協力をお願いします。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 092-400-1765 [FAX兼用]

Email kurabird-.tamura@nifty.com

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300 円（中学生以下無料）

12/18（日）1/15（日）
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時 間：9:00～12:00
集 合：天拝山歴史自然公園
問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）

12/25（日）1/22（日）
久末ダム探鳥会（福岡町）
時 間：9:00～12:00
集 合：久末ダム多目的広場横
駐車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

1/8（日）
今津探鳥会（福岡市西区）
時 間：9:00～12:00
集 合：玄洋高校西側道路
問合せ：092-891-9005（神園道男）

1/14（土）
大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
時 間：9:00～12:00
集 合：ポート乗り場前
092-573-1827（森健児）

1/8（日）
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時 間：9:00～12:00
集 合：JR 和白駅前公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

1/10（火）
県営春日公園（春日市）
時 間：10:00～12:00
集 合：旧公園管理センター前
問合せ：090-8220-6160（田村耕作）

日本野鳥の会 筑後支部 主催

福岡植物友の会 主催

12/25（日）
甘木山（大牟田市）
時 間：9:00～
集 合：大牟田ハイツ駐車場
0944-58-1672（野田）

例会案内は、下記へ。

問合せ：092-662-2983（佃 昇）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催 <http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

1/7（第1土曜日）
自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
集 合：九州歴史資料館駐車場
時 間：9:30～12:30
問合せ：092-920-3072（松永紀代子）
参加費：200 円（大人のみ）

ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で
検索
観察会や様々な生きものの情報を載せています



ヤマユリ科 三国・松永



ビワの花と ジロ 三国・松永



三国丘陵の自然を楽しむ会 観察の様子

和白干潟を守る会 主催

12/17（土）
守る会定例会議
時 間：10:30～13:00
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

12/17（土）
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～17:00
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

久留米の自然を守る会 主催

12/10（土）第431回例会
久留米の歴史と文化と自然探訪
御井町周辺の史跡探訪を行います。

講 師：久留米郷土研究会会員
時 間：13:00～15:00
集 合：元御井町公民館駐車場
参加費：無料 定員 30 名
持ち物：筆記用具
問合せ：0942-51-7065（古賀）

◎ 都市公園で自然観察会 66回 H28年11月20日(日) 参加者3名

テーマ：秋色 報告：田村

感想 落葉の色の多様性(変化)にびっくりポン。

やっぱり秋は色が楽しい。

秋色のモミジバフウ、フウ、イチョウ、ソメイヨシノ、イロハカエデ、トウカエデ、サルスベリ、それに、ナンキンハゼ・・・が楽しかった。

出発して、すぐにアオギリの実が目にとまった。舟の形に開いた心皮の縁に種子が付いていた。この心皮はレースの生地のように透けていた。この状態で、さらに乾燥が進むと風に吹かれて、移動可能のようだ。この種子、炒って食べるらしいが、まだ試していない。

最初の紅葉はモミジバフウ(アメリカフウ)の落葉、渋い赤というか黒っぽい赤が目立った。一面黄色の葉が視界を



占めてきた。イチョウは落葉になってからも、黄色を保っているのいいな。近くのソメイヨシノ、実に鮮やかな朱色だった。その落葉を集めて、アカショウブの形に並べてみた。落葉樹ではないが、エナメルのような艶を持ったクスノキの紅葉も鮮やかですね。



やっぱり鮮やかに紅葉らしさを見せてくれたのが、イロハカエデでした。しかし、10数本の木が足並みを揃えた紅葉を見せてくれない。なぜかわからない。ほとんど葉を落とした木の横に、まだ葉に緑色を残しつつ赤い葉もある木、今が紅葉の最盛期と思える木というように、なぜかバラバラなのは、なぜでしょう。



紅葉の他には、樹皮のつやつやしたケヤキでミスジマイマイ、コケの多いケヤキの幹では終齢幼虫のヨコヅナサシガメも見かけた。ジョロウグモは、夏に較べてみんな大きかった。

会員 浜田和美さんからの投稿

11月22日、数日前に問い合わせされていた写真より、コミミズクがいるかもしれないと期待はしていました。ハイ!出てきてくれました。けれど、この日だけで今だ目撃情報なし。越冬は無理なのでしょうか？
津屋崎です。11月22日撮影は夫(笑) 浜田 和美
うらやましいかぎりです。編集部



会員 西藤豊志也さんからの投稿

晩秋でも気軽に楽しめる虫探しの1つとして「トゲナナフシ」探しがあります。低山地の暗い林縁や林床を好み、アザミ類、キイチゴ類、バラ類、シダ類も食べる、きわめて多食性のナナフシです。不定期ですが、9月から11月末までに6回、夜の山沿いの公園へライト片手に探しに行きました。今年はこれまでに合計で54匹を確認しました。落ち葉の上でじっとしているので、慣れないと探すのが難しいですが、子ども達と一緒に探すと「あっ、見つけた!」となって、盛り上がりますよ。また、単為生殖なので基本メスしかいませんが、これまでにオスの発見が数例あります。幻のオスを探すというのも、夢があつて楽しいものです。



寇越しの自然観察 ⑩ ― 冬構え ―

今年の紅葉は、あの木からこの木、この枝からあの枝とゆっくり始まり、順に散り、一斉に見事!とは云えない変化でした。樹種が多いと見えて例年、様々な色合いに美しく模様替えし、自分にとっては、最も美しいと秘かに愛でていた雑木林の一角(カメラにおさめ損なったのが悔やまれますが)。いつの間にか皆伐され、ソーラー設置計画が進行しています。こんな斜面に大丈夫なのかと、こんな場所を何故選ぶのかと、失望する一方、原発によらない発電は必要!!!その為に、消していく自然林、田畑は???

水や電気を自由気儘に使えるのが当然とする意識を変えてくれるのは、天災なのかも思ったりしています。



ダムを囲む山々の谷合に一本のイチョウ。昨日は黄金色に輝いていたのに、一夜過ぎればもう色あせて散り始めています。足元には、フユイチゴの群落、大雪も過ぎていよいよ冬本番です。

(ダムサイト住人 2016/12/8 記)

2016年11月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、11月1日(旧暦10月2日)～11月23日(旧暦10月24日)までのデジカメ日誌です。



11月7日(旧暦10月8日) 福岡市博多区千代・崇福寺
コソコソとクスノキをたたき音。ヤマガラが幹へへばりついてついている。虫を捕っているというより、何かを押し込んでいるようにも見えた。



11月12日(旧暦10月13日) 朝倉郡筑前町
シン・ゴジラである。高さ7mの巨大な藁かがしたが、良く出来ている。実際の恐竜は尾を地面にはつけないことが解っているが、これはこれで良いと思わせる。



11月20日(旧暦10月21日) 佐賀県三養基郡基山町
大興善寺の門前、民家の庭で弱っているタヌキを見かけた。この家の方が役場に連絡はとられた様だ。鼻と眼の間に疵が見えるので、ソレで弱っているのか？



11月11日(旧暦10月12日) 筑紫野市武蔵池上池
カワアイサの♀。珍客である。冬鳥で北日本に多く飛来する。潜水して魚等食べるが、Sさんによると、ここではウシガエルのオタマジャクシを食べていたそうだ。



11月14日(旧暦10月15日) 筑紫野市天拝坂
68年ぶりに地球に近い月―スーパームーンというらしい。この日雨で、見えないと思っていたが、夜中の12時少し前に天頂に現れた。



11月22日(旧暦10月23日) 太宰府市内山・竈神社
すっかり落葉した「サイカチ」。とげとげがすごい。小枝が棘に変化するそうだ。神功皇后伝説から、「再会の木」として商売されている。西海子でサイカチだけど、これもサイカイと読める。

くすのき 2016年12月号投稿原稿-本のむし
Nais-fukuoka 福岡県自然観察指導員連絡協議会

九州環境教育ミーティングが 佐世保市で開催されます。

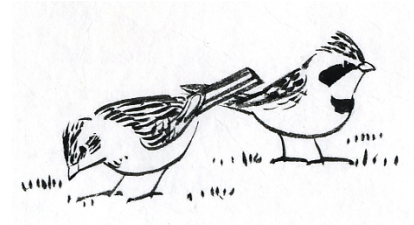
2017年3月4日(土)のお昼から5日(日)のお昼過ぎまで

場所は佐世保市の九十九島地域です。

問い合わせ先:九州環境教育ミーティング 本部事務局

電話 096-312-1884

あるいは、ナイス福岡事務局田村(090-8220-6160)



 他団体の会報の紹介
・日本野鳥の会筑後

- ・日本野鳥の会筑後支部 会報まめわり 第187号 16. 12. 01
「鳥信で募集する野鳥たち」ホシムクドリの生態などを掲載
- ・島根県自然観察指導員連絡協議会 おとしぶみ Vol.105 2016. 12. 04
「平成28年度中国5県自然観察指導員交流会」の報告を掲載
- ・NPO法人自然観察指導員埼玉 あらかわ通信 No. 197 2016年12月1日
『第518回自然観察指導員講習会』の報告を掲載。

 参加費・寄付金の報告 11/20の参加費600円、

◆◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆◆

 インターネット掲示板に会員の皆様の書き込みをお願いします。

ナイス福岡のアドレスは最初のページの一番下に表示しています。



会費振込について

それぞれの会員の

それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。

年会費:2000 円

郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

 定例会に参加してみませんか？
本会の運営に関する打ち合わせ

本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として毎月第2金曜の18:00～20:00 ころまで自然案内舎内クラブにて行っています。

会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。皆さんのお越しを心よりお待ちしております！

次回の定例会は、平成29年1月13日（金）午後6時より事務局で行います。2017年1月号の原稿は、2017年1/9（月）までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

編集後記 2016年11月の定例発送会は、永松愛子、藤川渡、田村耕作が参加。

先日（11/27）和白海岸で干潟まつりが、雨の中開催され、干潟の自然に触れました。バードウォッチングでは、クロツラヘラサギやミヤコドリ、ツクシガモなど、たくさんの野鳥を見かけました。オオバンが大変目立ちました。干潮で干潟が広がってから、足跡・棲みか・巻貝・海藻など探しつつ散策するフィールドビンゴゲームを通して、干潟の生きものを楽しみました。雨と曇りの天気です少しい寒い中、満潮から干潮まで海を1日見つめ、和白の多様な姿を見つめました。

